

2020JR総連春闘勝利！ シリーズ③

2020JR総連春闘交渉スタート
一律ベア6,000円！基準昇給
額の遡減撤廃！夏季手当3.5ヶ月
専任社員はプラス5万円！労働
条件の大幅改善を獲得しよう！

本部は2月18日、「2020年度賃金引き上げ、夏季手当および諸要求の申し入れ」（申第22号）に基づく、第1回団体交渉を開催しました。

団体交渉で本部は、要求趣旨について「会社の人件費の割合は驚くほどの低率である。JR東海の労働実態は相当過酷な労働であり、労働力の価値は相対的に安価となっている。賃金の引き上げや夏季手当の満額回答、労働条件等の大幅な改善を実現することは至極当然である。要求通り実現するよう強く申し入れる」と主張しました。一方会社は、「経営状況は好調な運輸収入であるが、予断を許さない状況である。諸手当を含めた賃金水準は既に高いレベルにあり、6年連続ベースアップしてきた。現時点で、これ以上賃金や諸手当を改善する必要性は見出せない。夏季手当についても慎重な判断が求められる」と主張しました。

様々な効率化施策を推進し新たな労働を社員に要求する一方で、「新しい人事・賃金制度等」の見直しにより、各種手当等の月額化や祝日手当の廃止などの賃金抑制をかけてくる会社の姿勢を、私たちは絶対に許すことはできません。

JR東海労は皆さんの先頭に立って要求満額獲得に向けて奮闘します。

第2回団体交渉は2月21日（金）に開催します。